PONY
Kodaira 小平ポニーズ
一般社団法人日本ポニーベースボール協会所属
中学生硬式野球チーム（全国 107 チーム加盟・2021 年）
Protect Our Nation's Youth
入団生随時募集中！
小平ポニーズでは中学生の入団をいつでも受け付けています。
新学期・みんなと同時の入団でなくても大丈夫。
まずは、入団前に自分自身の目で小平ポニーズの練習を見てみませんか？
練習は土曜、日曜、祝祭日に行っています。
練習場所につきましては、ホームページ連絡先までお問い合わせください。
URL : https://kponies.com/

小平ポニーズはこんなチームです！

小平ポニーズでは、米国ポニーベースボール協会の指導理念に基づき、「野球を通じて社会に役立つ未来の人材を育成する」という使命感をもち、「感謝、挨拶、礼儀」が大切なことを指導しております。技術指導の面では、指導経験豊かな齋藤泰勝総監督、ならびに充実したコーチ陣からなるスタッフが指導育成にあたっており、基礎体力作り、 基本的プレーの徹底を第一にした練習メニューを作っています。

ポニーリーグの特徴

★ 団体1チームの制限なく複数チームで公式戦への出場可能
（大会もリーグ戦から始まり、出場機会に恵まれています！！）

★ 成長期の子どもを故障から守るため投球は 7 イニングに制限

★ 投球数制限 （1年 65 球 ／ 2年 75 球 ／ 3年 85 球）

★ リエントリー制（ｽﾀﾒﾝ 9 名に限って再出場可） 等々

スタッフ紹介

代表	平木　充	日本ポニーベースボール協会　副事務総長
総監督	齋藤　泰勝	日本ポニーベースボール協会理事 倫理審査委員長
監督	赤羽　耕太	小平ポニーズ出身　八王子高校
コーチ	斉藤　健二	小平ポニーズ出身　八王子高校
コーチ	沼澤　靖	中央大学
コーチ	須藤　和治	小平ポニーズ出身　岩倉高校
コーチ	下山田　功	小平ポニーズ出身　日大三高
コーチ	山内　明伸	敦賀工業高校
コーチ	眞野　優太	小平ポニーズ出身　帝京高校
トレーナー	神山　弥仁	小平ポニーズ出身　八王子高校
アドバイザー	高山　郁夫	ｵﾘｯｸｽ･ﾊﾞﾌｧﾛｰｽﾞ投手コーチ

会費・諸費用について

会費　15,000 円（部費 8,000 円・合宿積立 4,000 円・トラック維持費 2,000 円・トラック積立 1,000 円）　＊兄弟割引有

配車代　1 回 600～5,000 円（練習及び試合が遠方で行われる場合。秋冬月 2～3 回、春夏月 4～5 回程度）

道具等の購入　試合用帽子・ズボン、ベースボールシャツ、グランドコート、Vジャン、チームバッグ、ポロシャツ等。その他グローブ、練習用帽子、練習着、アンダーシャツ、ストッキング等は個人購入。

過去の成績

2022年　**関東連盟春季関東大会　3 位**

関東連盟関東１年生大会　　ベスト８

2021年　**第 47 回 全日本選手権ポニー大会　3 位**

全日本選手権１年生大会　　ベスト８
（小平・湘南連合）

グランドチャンピオンシップトーナメント関東大会　　3 位

2020年　グランドチャンピオンシップトーナメント　第３位
2019年　関東連盟北コルト大会　優勝
2018年　春季関東大会　準優勝

小平ポニーズは各大会で優秀な成績をおさめるとともに、
高校野球強豪校に進学し、甲子園出場球児を輩出しています。

☆祝☆　2021 年 甲子園出場！

二松学舎大学付属高等学校　浅野選手（42 期生）

浅野選手は全国高等学校野球選手権大会東東京大会決勝戦
に5番三塁手で出場。甲子園においても西日本短大付属戦にて
決勝打の大活躍！！

選手の進路

小平ポニーズの OB は、日本代表　侍JAPAN　監督の

栗山英樹氏（元ヤクルトスワローズ）をはじめとして、

【東京】 岩倉、國學院大學久我山、国士舘、芝浦工業大学付属、
実践学園、聖パウロ学園、帝京、東亜学園、東海大学菅生、
二松學舍大学附属、日本大学第三、八王子、明法、成立、
日大鶴ヶ丘、創価、昭和第一、専大付属、都立強豪校
等々

【埼玉】聖望学園　【千葉】流通経済大学付属柏

【神奈川】横浜　【山梨】帝京第三　日本大学明誠

【岐阜】中京学院大学附属中京　【高知】明徳義塾

【熊本】秀岳館 【新潟】新潟明訓

等に進学し活躍しています。（高等学校　略）

Twitter！！

保護者の声

この時期に一番求めていたのが、体力面・技術面・精神面（礼節等）の基礎作り。献身的な指導を目の当たりにし、入団を決めました。

（現３年生父）
小平美園レッドアローズ　元監督

練習時間が長すぎることもたまにありますが、バッテリーを含めて丁寧な指導がお勧めポイントです。

（現３年生父）

「人気のチーム」より「育成できるチーム」、「強いチーム」より「巧くなるチーム」を探している親子に最適です。キャッチャー、内野・・・各守備のスペシャリストが濃い指導を行います。親に学童野球の指導経験者の割合が多いのも特徴です。

（現２年生父）
小平ジャガーズ　元監督

大規模チームには無い魅力。出場機会が多い、しっかりと野球の練習が出来る。コーチ陣によるきめ細かい指導。活躍次第で強豪高校への進学も。一つの組織としてしっかりとしている。選手、コーチ陣、父母の棲み分け、挨拶、礼儀も団体生活の中で身につけることが出来、試合で勝ち進むという一つの目標の下、連携して活動している。子供共々最高の３年間を送れます。

（現３年生父）

ここの指導者の方達に野球を教えてもらいたい。上手くなりたい。と言って息子が決めました。正直、人数の少ないチームでは試合に出れるチャンスがあると同時に親の役割の負担は大きいだろうと親として不安でした。
でも皆様のおかげで親子共々なんとかやっています。

（現３年生父）

挨拶をしっかりと教えてくださるところです。

（現２年生父）
東大和八小ライダース　現監督

スタッフがいろいろな面からサポートしてくれてありがたいです。人数が少ないのでチャンスがたくさんあります。

（現３年生母）

音楽を聴きながらの練習！？ファーストネームで選手を呼ぶ！？いい雰囲気、でも厳しい！？

（現２年生父）

野球はもちろん！勉強も頑張りたい！そんな選手には夏休みの宿題を早く終わらせるルールがあるので、野球漬けの日々を送れます。

（現１年生父）
小平ライオンズ　現監督

ボスママ・ボスパパがいない父母会が GOOD！！

（現２年生母）

Q&A　小平ポニーズのここが知りたい！

Q. 母の当番はありますか？

A. お茶当番を月2回くらい協力して頂いています。
練習時は朝夕のみ、試合時は同行となりますが、希望日に出来る範囲のお手伝いをして頂いています。

Q. 他に親の役割は何がありますか？

A. 配車や審判、スコアなどがあります。いずれも無理なく、出来る方にお願いしています。

Q. 坊主強制ですか？

A. 強制ではありません。
スポーツマンらしい短髪であれば大丈夫です。

Q. グラウンドはどこを使っていますか？

A. 小平市天神グラウンド、武蔵村山市総合グラウンドや東大和市上仲原グラウンド、他都内外グラウンドを使用しています。

Q. 親がコーチになることは出来ますか？

A. 出来ません。父母が選手に指導や助言をすることは禁止とさせて頂いています。グラウンド内ではコーチ陣にお任せ下さい。

Q. 怪我した選手が試合・練習にでることはありますか？

A. 練習は基本的に参加となりますが、選手と相談の上、練習メニューを決めます。

PONY ACTION Ⅰ・Ⅱ

＊投球数制限　＊国際標準バッドの導入　＊指導者・保護者の言動へのイエローカードの導入　＊喫煙場所の確立
＊保護者負担の軽減（審判の二人制一部導入・アナウンスの廃止）
＊サプライ用品助成制度の導入（コロナ禍による経済悪化から子どもたちを守るため）
＊各種給付型奨学金の導入　＊直接的就職支援

年間予定

1月　球初め

3月　春季関東大会

全日本選抜中学野球大会　@沖縄

4月　ジャイアンツカップ東京予選
※ポニーリーグから1チームが
ジャイアンツカップ東京予選に出場

5月　グランドチャンピオン予選（3年生中心）

関東連盟長杯大会（2年生中心）

関東連盟1年生大会

AP日本代表選考会

7月　全日本選手権大会　@東京

APアジア大会

8月　合宿　@清里高原

AP世界大会(アジア大会に勝った場合)

9月　父母会総会

秋季関東大会

関東連盟コルト大会

12月　卒団式
球納め

※ 1年生は、7月時点で公式戦に6試合出場しています
(1年生中心大会)！！

～代表メッセージ～

選手は入団したら必ず壁にあたります。親子でその壁を乗り越えてください。その先に、他では味わえない感動があります。

代表　平木　充

厳しいよ～！！
楽しいよ～♪

Gallery

PONY 指導理念　Protect Our Nation's Youth　（国の宝である青少年の成長を守る）

1. ポニーの指導者は代償を求めてはならない

我々は少年野球を指導する立場であり、外部はもとより内部からも代償を求めてはならない。なぜならば、代償のあるところに必ず醜い人間関係や争いが発生するからである。

2. ポニーの指導者は暴力を排斥する

選手を指導するに当り、暴力を行使したり暴言を吐いてはならない。暴力のあるところに必ず反発がある。真の指導とは心と心の触れ合いである。

3. 手段と目的を混同してはならない

勝敗を争うことは手段であり目的ではない。勝敗を競うファイトの中に技術、精神面の鍛錬があり、そこから学びえたものが少年期の人格形成の糧となって、やがて社会に貢献する人材に成長する。ここに協会の目的があることを明記すべきである。

4. ポニーの主役は少年たちである

日本ポニーベースボール協会の主役は選手諸君であり、我々ではない。したがって選手たちが練習、試合をする背後から常にアドバイスをし、温かく見守るのが我々の努めである。

5. 大人のエゴイズムで少年たちを傷つけてはならない

地域の子供さんを預かり「地域社会、国家のために役立つ青少年を育成する大事業である」という自覚を新たにし、いささかも指導者同士の争いをグランド上に反映させてはならない。少年期後半の一番大切な時期に大人のエゴを見せつけては、何のための少年野球か。

6. ポニーは、グランドでも会合でも「機会均等主義」である

会合等において他人の発言を封じ、自己の主張のみを通そうとする指導者は「破壊」のみであり成長はない。会の運営に当っては、常識のある発言をし、良識ある結論を出さなくてはならない。たとえ末端の幹部といえども平等な権利を有するものであり、機会は均等に与えられるべきものである。そして、理事長をはじめ上級の責任者は、日本ポニーベースボール協会の永遠の発展を願い、後輩の育成に全力を注ぐべきである。

7. 選手の指導をとおして指導者自身が成長すべきである

指導者は選手を指導することが肝要であるが、その作業のなかで自らを教育し自分自身が人格の向上を図り、そして成長することに無上の喜びを感じ、自らが磨かれなければならない。

8. 選手は自分の所有物ではない

選手は親から、学校、教師から預かった大切な宝物である。指導者は自己の権力、欲望のために野球技術を教えるものではない。逆に、「子供たちと一緒にプレーをし、童心にかえることの喜びを感謝せずにいられない」という謙虚な心を持つべきである。

9. 常に感謝の心で会の運営に当たろう

自分以外、例えば他のチームに対しても感謝の気持ちがなければならない。「対戦相手があってこその試合」の原則を考えれば当然のことである。そこに行って試合をすれば良いというものではない。球場の整備、父母の応援、茶菓の接待等、どれをとっても他人のお世話になるものである。常に考えを相手の立場においたならば「感謝せずにいられない」ことは火を見るよりも明らかである。

10. 協力者があってこそ会の運営が可能である

我々だけではこの協会の運営は不可能である。日本、米国の理解ある協力者があってこそ可能なのである。「我々のやっていることは良いことをしているのだから…」といって協力者に不遜な態度で接すれば、協会の鼎の軽重を問われる。今後共あらゆる階層の協力者よりいっそうのご尽力が得られるよう、幹部は協力者に対する姿勢を正していかねばならない。